

平泉展

ご案内

油彩・日本画・水彩・版画・写真・染色
織・書・陶芸・工芸など多彩な作品を展示

手づくりこそ

命を元気にし

未来を築いていきます



保坂良平

1932年生まれ。東京都出身。
画家・元社団法人春陽会理事。武蔵野美術大学、女子美術短期大学講師など歴任。平泉美術協会創立会長。NPO法人平泉会創立会長。著書、美術大学教科書、絵本福音館「こどものとも」ほか。練馬区立大泉学園緑小学校校長ほか作成。三雲祥之助、岡鹿之助に師事

ごあいさつ

このたびは、平泉展にご来場くださり誠にありがとうございます。

本展は、1989年12月から始まり「もの作りで健康と元気に!」をテーマに作品を公募展示しております。

美しい芸術は先ず「心」の健康を実現し、純粋な手作りが真実の創作の美を生みます。

「心」が純粋でなければ絵は描けないし、そのためには健康でなくてはいけないと考えております。

また、この「心」は慈しみの心となり、21世紀芸術発想の原点であると

皆様に知っていただきたいのです。

手作り出来る元気な「心」が人間に慈しみを生じ、豊かな社会環境と真の芸術が生まれます。

出品者それぞれの心のこもった作品をどうぞお楽しみください。

NPO法人平泉会 創立会長 保坂良平

NPO法人 平泉会

平泉会の「平泉(へいせん)」とは「平和で豊かな文化の泉湧く」という意味です。

高齢化社会での人々の社会への関わり方について真剣に考えたいと思い、

保坂良平が21年前に設立したNPO法人です。

広く一般の方達に対して絵画研修、展覧会、演奏会等を通して、

芸術、文化、健康に関する活動や事業を行っています。

また、人が生涯にわたり豊かな人間性の向上と健康で楽しい人生が実現できるよう

支援すること及び、芸術文化の振興に寄与することを目的としています。

平泉会の3つの共生



自然との共生

自然と命を大切に



人との共生

アーティストは皆平等



多文化の共生

芸術に国境なし



「フルーツたま」アクリル 保坂良平作

平泉展 作品公募

優しく健全な心が創作美の源、世界でも全く新しい発想で保坂良平創立会長が立ち上げた平泉会。発足から35年が過ぎましたが、自然と命を大切にすること、お互いを尊敬し高め合う姿勢、思いやりの心や感謝の気持ちが変わることなく持ち続け活動しております。

今、心や身体に様々な問題を抱えている方も多いと思います。ものづくりを楽しんで、リフレッシュしてみてください。対象をよく見ると自分と向き合うことも出来ます。小さな積み重ねが、きっとあなたを新しい芸術の世界に誘ってくれるはずです。私達と一緒に<真実の美>をゆっくり探求してみませんか？

皆様のご出品、ご参加を心よりお待ちしております。



2023年1月「第35回記念平泉展」国立新美術館

平泉展の特徴

- ✎ アーティストは皆平等で仲間です。煩わしい人間関係のしがらみはありません。
- ✎ 出品作品に優劣をつけません。それぞれが自分の目標に向かい懸命に努力しています。
- ✎ どなたでも出品することができます。初心者の方も大歓迎です。芸術に取り組む気持ちを大切にします。
- ✎ 作品の大きさは、切手の大きさから自由です。ものづくりは、心を込めて楽しく行ってください。
- ✎ 出品することはゴールではありません。新たなスタートを切り更にもものづくりを続けることで心と身体の健康増進を目指します。
- ✎ 手作りの展覧会です。展示、撤去も出品者で助け合っています。運営についてもそれぞれの個性や能力で協力していただいております。

最後まで読んでいただきありがとうございます。
これからも「平泉展」でお楽しみいただければ幸いです。

次回開催スケジュール

第37回 平泉展(へいせんてん)

会期: 2025年1月22日(水)~2月3日(月)
午前10時~午後6時

会場: 国立新美術館(六本木)
1階展示室1A

2025年 平泉会選抜展

会期: 2025年6月15日(日)~6月21日(土)
午前9時30分~午後5時30分

休館日: 6月16日(月)

会場: 東京都美術館(上野) 2階第2展示室

※会期は変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

ご来場のご応募
お待ちしております!



特定非営利活動法人 平泉会事務所

〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町5-17-29 渡邊方
TEL:03-3923-3880 Email:info@heisenkai.org
URL:http://www.heisenkai.org/

平泉会

検索

平泉会ホームページへは右記
QRコードからも読み取れます▶

